

『放射線被曝』から子どもたちを守るための緊急学習会inまつやま

3・11東京電力福島第一原子力発電所事故によって、

大量の放射能が日本中に世界中にばらまかれてしまいました。

今、私たちは『放射線被曝』への不安を抱えながら、生活しています。

特に、成長期で細胞分裂が盛んな子どもたちへの影響は計り知れず、脱原発への取り組みと同時に、

日々の暮らしの中でどうやって『放射線被曝』から子どもを守るのかについて、

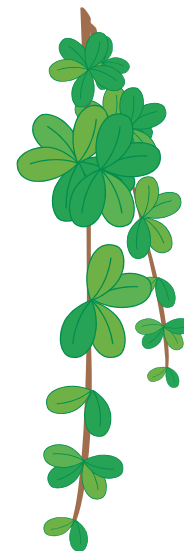
少しでも理解を深める必要があります。

汚染は徐々に食べ物へも広がって、暫定的に基準値を上げる事態をむかえています。

そこで、このやっかいな放射能について、正しい情報を得たいと思い、

医学博士で、元放射線医学総合研究所主任研究官である崎山比早子さんの学習会を開催することとしました。

子育て中のお母さん、お父さん、放射能について素朴な疑問を出し合ってみませんか。



と き：2011年10月10日（月・祝）13:30～16:00

ところ：松山市男女共同参画推進センター・コムズ 視聴覚室A・B

講 師：崎山比早子さん

お 話：『放射線被曝』から子どもたちを守るために私たちができることは？

資料代：200円

＜崎山比早子さんのプロフィール＞医学博士、元放射線医学総合研究所主任研究員。マサチューセッツ工科大学研究員を経て現在高木学校所属。（高木学校：故高木仁三郎が市民科学者を育てるために創った学校）放射線被ばく研究の第一人者。震災後の5月20日、衆議院特別委員会で参考人として「放射線の健康への影響について」の意見を陳述。

託児あり：要予約 子ども1人につき300円

主催：『放射線被曝』から子どもたちを守るための緊急学習会inまつやま実行委員会

＜問い合わせ先＞ 生き生き政治ネット 松山市衣山2-4-47 TEL089-924-2485

